

令和元年度決算を「総括・検証」

新体制激動のスタート！



一般会計 〔全員賛成〕

老人クラブ

村形 昌一 委員

高齢化率が上がる中、3地区の老人クラブが廃止しているが、町長 減っている要因があるが、時代にあった活動なども考えていかなければと思う。

クロカルチャープラザ

大山 二郎 委員

展示室への来館者が少ないが、今後どのように活用していくのか。町長 来館者が少ないからといって別の活用は考えていない。職人文化の歴史資料なので観光客や勉強の場で上手く利用していきたい。

スポーツクラブ事業

村形 昌一 委員

会員数も減っている。活動の盛り上がりなどをどうしていくのか。町長 組織の活性化が課題。大石田町に合ったやり方を模索し、組織を変えていきたい。今後、スポーツクラブの役割は大きくなっていく。

移住定住

大山 二郎 委員

移住定住の人材確保と空き家対策の協議会は、情報共有していくべき。町長 リンクさせながら会議や内容を進めていく。

地域振興公社

大山 二郎 委員

ふりゅうの経営は利益を出している。更新する備品はふりゅうで揃えるべきでは。副町長 協定書に基づき、町で備品を更新している。公社全体では経営が厳しいので、引き続き町で購入していただきたい。

商工会館

大山 二郎 委員

老朽化が激しく早期に移転・新築が必要だが、町として相談にのるのか。町長 商工会からの要望や相談が来ていない。相談に来たらきちんとする。



職人文化の大切な資料 (クロカル展示室)

少子化問題

岡崎 英和 委員

子どもの数は、町の将来、未来予想図を想定するパロメーター。手厚く出産をサポートするなど大切な町政を指しては。町長 継続的な子育て政策が必要。大石田町に住んで子育てしたいという場面を多く作っていく。

町からの補助ばかりでは、危機感がなく職員意識改革に甘えが出るのでは。副町長 ビジネス意識をもって企業活動をしなればと思う。コロナ禍の影響もあり経営が厳しい状況なので、町からの応援もいただきたい。いずれば経営を改善し、備品を自ら購入できるようになれたらと思う。

消防団

今野 雅信 委員

小型積載車の配備が整い機動力が上がっているが、団員のなり手も不足している。団や団員の再編成の考えは。町長 考えなければならぬ時期がくると思うが、現状はまだそういう状況ではない。自主防災組織と連携しながら災害に当たっていききたい。

町ホームページ

二藤部 冬馬 委員

モバイルからのアクセスが全体の半数を超えている。モバイル用ホームページの充実を図っていくべきでは。町長 各課で更新できる部分は更新し、大きく変える部分は業者と相談し、できることをやっていく。

町民税

村形 昌一 委員

3年連続で収納率が減っている。来年はコロナ禍でさらに減っていくのではと思うが。町長 納税相談員や徴収吏員には本場に頑張ってもらっている。来年度はさらに厳しい状況になると思うが粘り強く納入をお願いしていく。町長 さまざまな形態を考えながら行っていききたい。

虹のプラザ

大山 二郎 委員

舞台設備操作の経費節減のために職員に資格を取らせる考えは。町長 どうすれば年間の経費を抑えられるか、今の形を変えた方がいいのか、見極めていきたい。

旧次年子小学校

齋藤 公一 委員



今でも町のシンボル(旧次年子小学校校舎)

国民健康保険特別会計 〔全員賛成〕

村形 昌一 委員

景気も悪く税負担が大きいと感じている町民が多いのでは。町長 今回の災害において被災された方の納付の延長や減免等の対処をしている。

決算特別委員会



決算特別委員会委員長
遠藤 宏司

決算特別委員会とは予算が適正に使われたかを審査するための委員会です。審査の結果、令和元年度決算は認定すべきものと決定し、議長に報告しました。